

事業所名:グループホームアミティ豊中

目標達成計画

作成日: 令和3年 3月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	事故報告書よりもヒヤリハット報告書の提出の方が少なく、事故防止に繋がっていない。 又、運営推進会議において入院等の場合以外は事故の報告がなされていない。	ヒヤリハット報告書の提出を増やして、事故の防止に繋がっていく。また、運営推進会議の場で報告に繋がっていきます。	ヒヤリハット報告書の書式をシンプルなものに再度変更していく。スタッフにヒヤリハット報告書の必要性を再度周知する。報告書より取り組んだ内容や改善点、課題などをスタッフ間で協議し、運営推進会議の場においても報告していく。	2ヶ月
2	2	行事計画書は作成しているが、内容の改善点などが挙げられておらず、次に繋がりにくいいため改善が必要である。	行事の記録が次回に活かされるものになる。	行事報告書の内容の検討(実施状況や感想・課題、改善点)など、担当者や職員からも意見を吸い上げていけるものにする。	2ヶ月
3	35	避難訓練の実施報告書の内容が主に実施状況までとなっている。	訓練内容が次回に活かされるものとなる。	実施状況の他に、体験した職員や周りの職員、入居者様の意見や感想、訓練時の課題を考え、分析し次に繋がられるよう取り組んでいきます。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。